

キャラクター名
七夜 緋月(カシ ヒヅキ)

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	高校生
	ウロボロス					
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	渴望	衝動	憎悪	初期侵食率	42	%
出自	姉妹	経験	喪失	邂逅	UGN	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	37
肉体	2	1	2	2		7	行動値	9
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	9
精神	3	0	0			3	戦闘移動	14
社会	0	0	1			1	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
D:患者の黄金	P	N		
妹(七夜 藍月-カシ アカ)	P 純愛	N 悔悟		
FH	P 執着	N 憎悪		
真淵の書庫	P 執着	N 憤懣		
血の霧	P 好奇心	N 敵愾心		
志郎	P	N		
ブラッドストーン	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
原初の青:完全獣化	3	6+1	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: 【肉体】を使用した判定に+[LV+2]。素手以外のアイテム使用不可。								
滅びのかぎ爪	1	3	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: 素手のデータ変更。								
スーパーランナー	1	1	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: 移動距離+[LV×5]mで戦闘移動を行う。離脱可能。シーンLV回								
原初の赤:瞬速の刃	3	3+1	メジャー	武器	-	(白兵)	(射撃)	-
効果: 判定に+[LV+1]。								
鮮血の一撃	5	2	メジャー	-	-	〈白兵〉	-	
効果: 判定に+[LV+1]。HP2点消費。								
渇きの主	3	4	メジャー	至近	単体	〈白兵〉	-	
効果: 装甲無視攻撃。命中した場合、HPを[LV×4]回復								
コンセントレイト:ブラム=ストーカー	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-LV								
始祖の血統	3	4	メジャー	-	-	シンドローム	100%	
効果: 判定に+[LV×2]D。HP3点消費。								
血の宴	3	3	メジャー	-	範囲(選択)	シンドローム	-	
効果: 対象を範囲(選択)に変更する。シナリオLV回								
原初の黒:リミットリリース	★	6+2	オート	至近	自身	-	100%	
効果: 判定直前に使用。C値-1(下限5)。シナリオ1回。								
原初の紫:妖精の手	2	4+1	オート	視界	単体	自動	-	
効果: ダイス目ひとつを10に変更。判定1回につき1回、シナリオLV回。								
ブラッドエンゲージ	3	4	メジャー	-	単体	シンドローム	120%	
効果: ダメージに+[LV×5]。ロイスを結んでいるキャラしか攻撃不可。								
ブラッドリーディング	★	-	メジャー	至近	単体	-	-	
効果: 血や体液からその主の情報を得る								

「俺はファルスハーツを許さない、許しちゃいけない。絶対にぶっ潰す、あいつらの欲望-初'-なんて知ったことか!!」
「藍月を助けるまでは……それまでは……FH-初'-なんかには行かないんだよ……!!」
「邪魔だ、どけよ。……どけねえってんなら力尽きてぶっ飛ばすだけだ!!」

七夜緋月、俺はごく一般的高校生、になるはずだった。
FHの反逆が、そしてあの日事件が起こるまでは。
FHが実権を握り1ヶ月がたった頃。
急にオーヴァードなる超能力者どもが現れたかと思ったら、日本は無くなるわ、刃向かった普通のヤツらは虫でも潰すみたいに呆気なくやられるわで訳が分からなかったが、なんだかんで落ち着いてきた。
結局オーヴァードでも何でも俺達は従うしかないわけだし、特になにを強要されるわけでもなかったから、大して生活は変わらなかった。
いや、街の方はやたらと発展してたな。この1ヶ月で何をやったのやら。
それと、たまに帰ってきていた母さん達は反乱の後から帰ってきていない。連絡自体はあるから無事なんだが、別の奴が管理してる街に移動するのが難しいらしい。
そんな時に藍月が街の方に遊びに行きたいと言いつつ出た。
確かにもし何かあったら困るから、と暫く外に遊びには行かない方がいいとは言っていた。
曰く「学校の友達が、すごい楽しかったって言ってた」らしい。
まあ、変な話は聞かないからそろそろいいような気はする。かと言って1人で行かせるわけにもいかないから2人で行くことにした。
あれ以来初めて街に来たが、やはりやたらと発展してる。100階はあるかというビルとか……いや、これは前からあったか。まあ、それが以前より目立たなく

